

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 「みと好文カレッジ運営審議会」
- 2 開催日時 令和7年8月5日（火） 午前10時00分から午前11時15分まで
- 3 開催場所 水戸市役所5階 会議室501
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委 員 櫃本真美代，池田悠紀，勝山万里子，西海純子，川井洋子，竹内青慈，小磯重隆，大内智栄子
 - (2) 執行機関 林栄一，神長央，菊池精一，長谷川ひとみ
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 令和7年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について（公開）
 - (2) 令和7年度みと好文カレッジ事業実施計画について（公開）
 - (3) その他（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称
令和7年度第1回みと好文カレッジ運営審議会
- 9 発言の内容

議 長 それでは、議事に入らせていただきます。本日の案件につきましては、全て公開とさせていただきますが、よろしいでしょうか。

では、はじめに(1)令和7年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について、事務局から説明をお願いします。

執行機関 ((1)について、資料に基づき説明。)

議 長 ただいま事務局から説明がありました(1)について、御意見や御質問等がございましたら、よろしくお願い致します。

____委員 (5)のパパといっしょに夢らんどと、ほっとひといきママたいむなんです、パパといっしょに夢らんどの「親子アート遊び」の場合には参加費が1組200円で、ほっとひといきママたいむの「スクラップブック」に関しては無料になっているんですが、多分材料費は必要だと思うんですが、ここのバランスというのはどうお考えでしょうか。

執行機関 ママたいむなんですけれども、講師の御厚意によりまして、材料費は取らず、

無料でやっていただいているところでございます。本来であればお金を取るんですけど、講師の方が無料で材料を提供致しますということで、今回は無料でやらせていただきました。

____委員 すいません、内部事情を分からない身としては、パパの講座だとお金がかかるのに、ママの講座だと無料という、ジェンダーバイアス、わずかなお金なんですけれども、性差でバランスが取れないことに関しては、事業全体の信頼度にも関わらないかなという懸念がございますので、講師からお金がいらなかったと言われた場合の対応というの、検討なさったほうが良いのではないかなと、全く外部からの視点でね、思ったりします。多分、こういう審議会の場合から離れた、一般としてのパパママに、パパの講座だと200円でママの講座だと無料だという短絡的な理解が広がるのはどうしたものだろうなあと思います。

あと、先ほどからこの資料の主要施策と実施計画を合わせて見ているのですが、ちょっとこの1とか2とかの記号が統一されてなくて、私の不勉強な面もあると思うのですが、非常に見づらいということがありますので、記号の使い方を統一して見られるようにしていただけると、短い間で見なければいけないので、ありがたいなという思いもあります。その中で、各事業、総予算は書いてあるんですけども、参加費が無料の講座は、そこを明記していただくと検討としては大変ありがたいなと思います。

執行機関 次回から検討します。

議 長 ほかにいかがでしょうか。

____委員 今の話で、内容ではないんですけど、例えば、4ページの全体研修のAのところ、既に終了した講座の参加者が予定と書いてあったりするところが多々ありまして、これはこのまま予定なのか、単に削除し忘れたのか、というのが気になって、例えば9ページのAとイにも、多分講座は終わっているんだろうなという箇所が結構ありまして、ちょっと気になるところです。あと、内容ではなくて、せっかく今回チラシを入れていただいてすごく分かりやすいので、資料のほうにもチラシ番号を明記していただくと、見合わせが出来るなと思って、内容ではないんですけども、検討いただければ幸いです。

執行機関 最初の質問なんですけれども、4ページの右上に、こちらの都合なんですけど、6月15日時点ということで資料を作成しておりますので、参加者欄には予定と書いてあるんですけども、今後間に合う状態であれば、最新のもので対応したいと思います。ちなみに、変更があったところは、9ページ(5)パパといっしょに夢らんだの②11組予定が9組、③11組予定が7組、イのママたいむのパート1②が11人、③が9人です。あと、6ページの(2)の単独好文塾での石川市民センターの協働講座ですが、参加者は9組18名でございます。

____委員 多分私達に配布するから時点が高いということですよ。事前に資料を配るので、食い違いが起こるということですよ。ほかの自治体さんだと、データで先に資料を送っていただいて、当日紙資料ということもあつたりするので、今後検討をお願いします。

議 長 ほかに御質問、御意見等、いかがでしょうか。ちょっと質問ではないのですが私から、新しい委員の方もいらっしゃると思うので、4ページ見ていただいて、

令和7年度みと好文カレッジ事業実施計画の御説明をいただいたところなんですが、大きく2つ、1つは市民センターへの支援・指導ということで、最初になかなか分かりづらい部分があるということで僕が解説するあれではないんですけども、市民センターとみと好文カレッジはイコールではなくて、連携して支援指導している形になっております。

6ページにいきますと、2の全市的な生涯学習の推進ということで、市民センターとの連携とは別にですね、生涯学習という意味で市全体の施策をしている形になります。ただ市全体の施策の中にも会場が市民センターというのがちょいちょい出てくるので、分かりづらくなっているんですけど、この大きな2つの柱があるという御理解をいただくと、この施策の計画がより分かりやすいのかなと思います。

せっかくちょっと話をしたんで、まとめていっぺんに言うと、市民センターとみと好文カレッジの連携の役割分担が分かりにくいものなんですけど、本来、市民センターは、みと好文カレッジとは関係ない仕事と言うとどんなことやっていますかね？防災の拠点を担ってる役割も市民センターなので、全く市民センターとみと好文カレッジが重なっているわけではないんです。関係ないと言ったらあれですけど、みと好文カレッジがメインでは支援しないような、市民センターの役割業務って言ったらなんですかね。

執行機関 市民センターの基本的な業務としましては、各地区に地区会というものがございまして、地域コミュニティの拠点となっており、あと委員長のおっしゃるように防災の拠点となっています。みと好文カレッジにつきましては、その中の社会教育部分を担っております。

議長 コミュニティと社会教育は微妙に違うわけですね。

執行機関 そのような区分になってきます。

議長 すみません、理解が不十分なところがあるんですけども、せっかく意見言ったついでにもう1つ。計画の中で、去年はやったけど今年はやらないよっていう、廃止したものってなかなか見えづらく、別に廃止したものまで議論する必要はもちろんないんですけども、限られた予算の中なので、新規ということでの表現があると分かりやすいかもしれないし、個人的な意見ですが御検討いただければということなんですけど。

なんとなくみと好文カレッジも、毎年20パーセントくらいが新しいことをやるようなイメージを持っておけば、逆に20パーセントは廃止していく、新規の施策をやってくださいねという意味ではなくて、なかなか実は廃止することって難しいですね。参加者が少なくても、参加されてた方にとって見ると、やめちゃうんですか、というがあるので、スクラップアンドビルドと言うと聞こえが悪いけれど、必ず新しいものがあれば終わるものがあるということで、それを年数で区切るというやり方もあるかもしれませんが、ニーズがあれば、単に年数で切るというのが適切ではない部分もあると思うので、何かこう新しいことへの取り組みみたいなことが少し分かるような表現になっているとありがたいかなと思いますので、今後に向けて御検討をいただければと思います。

皆様からはどうでしょうか。御意見、御質問等ありましたらよろしく願ひい

たします。

____委員　　ちょっと学校関係だったので、小中とかそちらの子育てに目が行ってしまうんですけども、親子を対象にしたり、子どもを対象にしたりする青少年講座のなんですけど、応募がすごく多くて抽選になってしまうっていうのもありながら、定員に達していないというものもあると思うんですね。それで、この間私、ほんとひといきママたいむを見学させていただいたんですが、ちょうどこのスクラップブックングをやっているところだったんですが、とても素晴らしい取り組みで、今、写真もデータでという時代なんですけど、あえて紙の写真を使って、それをスクラップして、これはおうちに帰ったら子どもと一緒に出来るなと思ったような、とても素晴らしい取り組みだったんです。

でも、やっぱりちょっと定員に達していないのが、すごく残念だな、たくさんのインストラクターの方に来ていただいて、すごく積極的に好意的にやっていただいて、しかも若いママたちがすごく楽しそうでいきいきと参加しているところがすごく心に残って、素晴らしい取組だと思ったんですが、定員に達していないという部分に関して、何かこう課題への施策があるのかなと事務局さんにお聞きしたいなと思いました。

議　　長　　定員に達していないという課題について、どうでしょうか。

____委員　　すみません今の質問に合わせて、ママたいむの締切りが5月20日と、早いのかなと思って、開催日が7月にもあるので、予定がまだ見えない人もいて。

議　　長　　5月締切りの開催7月で、2カ月も間があると応募しようにも予定が立たないから応募しにくいかもしれない、ということでしょうか。

____委員　　そうですね。締切りが過ぎて申込みがあった場合に受け付けていただけるのかなど。締めちゃう方もいるのかなど。

____委員　　チラシはいつごろ配るんですか。

執行機関　　4月です。昨年度までは結構人気があった講座で定員は上回っていたんですけど、今年度そういった状況になってますので、講座のマンネリ化と言いますか、同じ講座が続いているというのも原因かなと思うので、今回変えてみたんですけど、トイトレですとか、救急対応とか、ねむりの育て方などは新たに入れているので、あとは勧誘周知の方法をもうちょっと検討して申込みを増やしていかないといけないかなと思います。締切りが早いことは、こちらの都合で申し訳ないんですけども、定員を超えた場合のための抽選、当落の通知を出したりする都合上なので、締切り日についてもギリギリまで待てるような設定の仕方を検討していきたいと思います。

____委員　　ちなみに締切りは、例えばほんとひといきママたいむは、3回講座があって、締切りの5月20日から第3回の7月8日の間って空いているじゃないですか。第1回の講座は5月20日締切り、第2回はいつまでと、実施の日によって締切りを変えるということが出来るかなど。

議　　長　　3回全部参加してくださいねっていう講座なんです。これが多分一番躊躇する理由だと思うんですね。3回全部出ない人はだめよっていうチラシなので。

執行機関　　3回全部可能な方っていうことで募集をかけていて、パパの講座でママの講座と同じ条件でやった時に人が集まらなかったんで、パパの講座を1回ごとの申込

みに変えてみたんですけれど、結果が変わらない状況でしたので、また元に戻したという経緯がございます。

____委員 それに関していいですか。QRコードの読み込みでフォームを使ってると思うんですけれども、ここに例えば、定員が10人だったら10人まではフォームを開けておくけれども、それ以上は、つまり先着っていう考え方は何か不具合はあるんですか。抽選しないといけないみたいなものはありますか。公平性が担保されないみたいなところで。

執行機関 回覧がですね、全戸に行くんですけれども、末端で届く人は回覧を目にするのが遅くなる可能性がありますので、全部抽選としているところでございます。

議 長 違う広報のやり方は考えられると思うんですけど、回覧という昔ながらのやり方で初めて目にする方もいるとすると、早く目にした人が有利になるという形は取りにくいということですよね。せっかくQRコードまでつけてますからもう少し手間を減らすようなことが出来るかもしれないですよね。

____委員 案の1つとしては、末端まで行った時から応募を開始して、フォームを開けておいて、そこから先着にして、例えば申込みが10人になったらフォームを消す、満席になりましたと表示して申込みが出来ないようにするのも1つかなと。

議 長 今日チラシを見て、申込みが8日後だよ、と言うと忘れちゃう人もいるかもしれません。見た時に申込み形の方が良いと思います。

執行機関 地区によって回覧が末端までに行くのに差があるので、ちょっと難しい部分があるかなと思います。

議 長 ちょっと難しい課題だと思うんですけれども、申込んだ人の立場になってみると、申込んで、抽選があって、受講できますという、回答まで時間差があるじゃないですか。申込んですぐ受講できますよと言うと、しっかり予定もキープできるんですけど、このタイムラグで、せっかく抽選に当たっても、やっぱり行かれないですっていうような、欠席率に大きく跳ね返っちゃうから、何かちょっとひと工夫、いい案が全然思いつかないんですけど、時間を待って抽選するのは公平けれども、なかなか難しいですね。何かいい方法ないですかね。行き渡るのにタイムラグがあると思うと、3回を1度に申込みしないで個別に申込んだとしても根っこの問題は同じですよ。

____委員 私、来たばかりで右も左もよく分からないんですが、水戸に来て、LINEで水戸市役所を登録して、いろんな情報が来るんですけども、若い人は多分チラシじゃなくてむしろLINEとかSNS、SNSはどういうのやっているか分からないんですけども、こういうの見て応募するしないを決める方多いんじゃないかと思うんですよ。チラシはチラシで補助的に配るのはいいと思うんですけど、SNSでポっとういうのやりますと募集してもいいんじゃないかなという気は個人的にはしています。

執行機関 LINEについては掲載しています。

____委員 掲載しているんですね。そこでの募集はそんなに多くはないですか。

執行機関 若い人にはLINEが多いです。

____委員 これは多分年代的に20代30代40代くらいの方のほとんどは使っているんじゃないかなという気はします。

執行機関 募集についてはLINE はもちろんなんですが、月刊みや読売タウンにも掲載を依頼して、空いていれば載せていただいているところがございます。

議長 確かに市報にしても回覧にしても、今日見て今日申込んだのに、とっくに満員とはどういうことだ、ということもありますよね。難しいところですね。特に回覧は順番に回っているから仕方ない、と諦められるけど、市の広報媒体は普通に配られて、そんなにタイムラグないのに、オンラインで申込んだ人で全部埋まっちゃってる、というわけにもいかないような気がしますね。なかなか悩ましいですね。

____委員 例えば、2回目3回目の受講者がどんどん減っている講座は、追加募集するとか、1回締切ったけれども追加募集をかけるのは。

執行機関 締切りは過ぎているんですけども、定員に達していない場合は、HPで締切りを伸ばしたりしています。

議長 単発1回開催ものの企画はそれはそれで良いんですけども、シリーズでやっていく時には、シリーズまとめて申込みなのか、それぞれ申込みなのか、そのタイミングはどうするのかというような、どう企画していくかということが根っこにあるんですよね。

それプラスもう1つの課題としては、広報媒体として瞬時に伝わるものと、タイムラグがあるものとで平等感を持たないといけないけれども、申込みをする人の利便性を考えてみると、申込んだのにいつになったら返事がくるんだという、待たされる不便さもあり、バランスをどう取っていくかということかと思いますね。なかなか難しいですけども、考えてもずっと課題のままになってしまうかなという感じがしますね。

____委員 お話を聞くと、すごくやられているなというのが伝わっていて、逆にまだ試していない広報の仕方があったりするんですか。例えばSNSではLINEを使ったり、いろいろもう既にやられているようですけども。

執行機関 何かいい方法があればアイデアをいただきたいんですが。

____委員 もうやっぱり考えられるものはほぼやっている。

____委員 インスタグラムとか。

執行機関 インスタグラムはやっていないです。

____委員 水戸こどもの劇場はインスタグラムをやっているんですけど、そこからの申込みが結構多いので。インスタグラムも若い方は良いです。

執行機関 LINEとXはしています。みとの魅力発信課に、水戸市としてインスタグラムをやっているか確認してみます。

____委員 みと散歩はインスタグラムにあります。みと好文カレッジでインスタグラムを作っても良いかもしれないですね。

執行機関 1つ思っているのが、こども政策課でアプリがあるんですよね。そこに載せてもらえないかなと考えています。LINEの掲載が厳しくなってきた、あまり定期的に配信してくれなかったりもするので、家庭教育支援事業なんかも、2カ月に1回定期配信できるようになったんですけども、それではちょっと足りないの、毎月記事を掲載してもらえるようこども政策課にお願いしたところです。違う講座についてもそういったものを検討していきたいと思います。

____委員 講座実施後も、どこか掲載されてるんですか。実施されたあと、報告みたいなもの。

執行機関 人数などの報告はしていないんですけども、講座の様子ですとか、そういったものはHPに載せています。

議 長 個人的な意見ですけども、いろいろな施策・企画に、過去に参加してくれた方、本当は広く新規の市民の方に参加いただくのが1つの手なんですけど、お得意さんになってくれている人に効率的に情報が行けばもう1度参加したいというふうになるかなと思うんですが、参加された方に個人情報登録していただくような何かがあれば、行けるのかなと思いますね。

そうすると、最初は回覧版で見たんだけど2回目からは情報があって、こんな企画もあんな企画もあるんだ、と広がっていくのかなと思うので、過去に参加してくれた方の情報をどう活かしていくかも検討いただけるとありがたいかなと思います。特に、お父さんで参加できる方が少ないところを、少し広げていく動きがあるといいし、コアな人を作ると、その人中心に広がっていくということがあるのかなと思いますね。ほかにどうでしょう。

____委員 講座の内容についてお話させていただきたいんですけども、今のみと好文カレッジの運営方針として、現代的課題を解決するためのものを提供するということなので、僕は子どもの身体についてのことも入れていただきたいなと思ってまして。

僕はつい最近まで日本体育大学大学院の子どものからだ研究所というところで勉強していたんです。今、子どもたちの体温が50年前に比べて1度くらい平均して下がっていて、免疫力も下がっているし、4人に1人が睡眠障害を抱えていて、それで不登校にも大きく影響しているというのが話題になりましたし、中学生以下の50%以上が視力1.0以下になっているという、急激に子どもたちの身体がおかしくなっているという研究もあるので、それをどう改善するかへの講座があってもいいのかなと思いました。子どものからだ研究所へお願いすると講師派遣もしてくれるので、検討いただければと思います。

議 長 なんとなく世の中的にも体操みたいなものがテレビの朝の番組でもやってますけれども、ダンスまではいかないけれどもちょっとブームが来ているかもしれませんね。そういうことで新しい、身体を動かすとか、健康とかも重要な切り口で、そこから固定ファンも増えてくのかなというふうに思いますね。ほかいかがでしょうか。

____委員 昨年度、茨城しぐさについて、検討事項だったかと思うのですが、どんな状況になっていますか。

執行機関 前回いろいろな御意見をいただきまして、チラシを刷新しまして、今のところはそこまでございます。

____委員 特に現時点で申込みはないですか。

執行機関 今のところはないです。校長会でチラシを用意させていただいて、状況を見ているところでございます。県の生涯学習センターでも同じ事業をやってまして、そちらも確認したんですが、応募がないらしくて。学校さんでも授業の段階でやっているみたいで、新たな申込みがない状況なんですけれど、後半また校長先生

にも声かけしてみようと思います。

____委員 私初めて見させていただいたんですけど、とてもいいなと思っていて、水戸市の私たちが集まる PTA 会長会なんかでも配っていただけたら嬉しいなと思うんですけども。

執行機関 会長会議の日程を教えてくださいたいと思います。

____委員 あんまり PTA として知ってる方って少ないのかなというイメージがあつて。

執行機関 学校さんには全部配っているんですけど、PTA さんには多分届いていないと思います。

____委員 学校の先生、働き方改革でどうしても時間を短縮したいという形があるので、PTA としても子どもたちにやっていけたら嬉しいなと思っております。ぜひ検討をお願いします。

議 長 素朴な質問なんですけど、実施するとなったら、学校の先生は「いいな」と思うけど、「仕事が1個増えるな」というそんな感じなんですか。時間にゆとりがなければということですよ。ほか、いかがでしょうか。

____委員 根本的な質問なんですけど、現代的課題というものの考え方というのは、どこでどんなふうにこれが現代的課題だというのが挙がってきたり検討したりするんですか。

執行機関 ネットやテレビを見ると、詐欺ですとかいろいろな問題があるので、そこから情報を得て講座を開催しようと思っていて、あとは講座が終わった後に受講者からアンケートを取っておりまして、そういったものに記載いただいたものを参考にしています。

議 長 御意見ほかにいかがでしょうか。その次の議題の「その他」の部分に移ろうと思うんですけど、「その他」ということで、事務局から何かございますでしょうか。

執行機関 その他についてはないです。

議 長 最後に全体含めて皆さんからの質疑応答ありましたら承りたいと思いますがいかがでしょうか。

____委員 先ほどアンケートを取っているとおっしゃっていたので、可能なら簡単なもので良いので、参加者の様子など分かればと思います。

執行機関 第2回目の運審の事業報告書で議案に出しますので、そこで載せていきたいと思えます。

議 長 1つ質問なんですけれども、講座に参加いただく市民の方と、もう1つはいろんな団体の方が講座を運営してくれていると思うんですけども、その運営主体、市と市民の間の、運営をする専門の団体のところに、いわゆる業者が入るというのは好ましくないですよ。

ボランティアだったら、ただ利益を追求するためではなくて、やれる場があるならこういう提案が出来るし、参加費はせいぜい500円くらいのところでやれますよ、というような団体さんなんだと思うので、そういうところを育てていくというのも1つやり方としてはあるのかなと思うんですけど、あまり業者にお金を払うというのは好ましくないですか。

執行機関 今年度なんですけど、NPO法人ですとか利益を伴わない団体に対して企画立案の

募集をかけようと思っていて、そのあがってきたものに対してこちらで見させていただいて、大丈夫なものであればその団体にヒアリングをして、今後その企画を開催していこうかと思います。まだこれからなので応募が来るかどうかは未定なのですが、そういったこともやっていきたいなと考えています。

____委員 プログラミング講座に合同会社の方が入っていると思うんですが、これはどのような形で入っているんですか。

執行機関 こちらで講師として探した方が合同会社の方だった、という形です。

____委員 ボランティアではなく登録講師でもなく、営業と言うか、こういうことをしている会社としてここはお願いしていると言う。

執行機関 社会教育関係の NPO 法人から紹介をいただいております。

____委員 そうすると特に会社だから遠ざけてるということではないということですね。

執行機関 講師としてお願いする場合にはそうですね。

議 長 堅く考えるといくつか段階というかやり方があると思うんですけれども、講師謝金を払い講師として来てもらうだけ、というのと、講師謝金を払い講師として来てもらい、会社名を出すかどうか。あるいは講師として来てもらい会社名を出し、会社ではこんなことをやっているんですよ、と市とは別に広報をしたり。ほとんどボランティアでやってくれる団体さんもあると思いますね。

執行機関 広報まではさせていなくて、ただ単に講師と呼んでいます。

議 長 広報をしては絶対にいけないかと言うとね、もしかすると今時はそういうの普通ですってことかもしれませんけどね。では時間もあるかと思うので、これで終了にしたいと思います。以上全ての議題が終了致しました。委員の皆様には円滑な進行に御協力いただきまして、ありがとうございました。